



平成30年6月1日

各 位

会 社 名 アストマックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 本多 弘明
 (JASDAQ スタンダード・コード 7162)
 問合せ先 常務取締役 小幡 健太郎
 電話 03-5447-8400

長万部アグリ株式会社の第三者割当増資の引受(子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成30年6月1日付の取締役会において、下記のとおり、持分法適用関連会社である長万部アグリ株式会社が実施する第三者割当増資を引受け、同社を子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第三者割当増資の引受の理由

当社グループは、2020年3月期に向けての中期ビジョン Innovation & Governance for 2020として、「社会的意義のある新たな事業価値の創造」と「それを実現可能とする統制のとれた組織の構築」を目標に、新たな事業機会の発見及び異業種との連携による新しいビジネスの創出に取り組んでおります。わが国において継続的に重要なテーマとなる「地方創生」は、当社にとっても新たな主力収益事業となりうる潜在力をもっており、その中でも農林水産業は、わが国の成長産業の一つとされていることから地方創生の中核事業の一つとして位置づけられております。

今回子会社となる長万部アグリ株式会社は、「学校法人東京理科大学」の長万部キャンパスが立地する長万部町に設立しております。長万部町は、同大学の100%子会社である東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社が代表企業を務めるコンソーシアムと共同して「地方創生事業」に取り組んでおり、当社も平成27年度より、同事業の「事業パートナー」の一員となっております。

長万部アグリ株式会社は、先進的なIT農業システムを取り入れ、売先市場が大きい「トマト」の水耕栽培及び販売を行っており、先端技術の導入により高糖度のトマトを安定して生産することが可能であります。

経済的に自立可能な地方創生事業としての成功事例を作るために、トマトの生産及び販売については、東京理科大学の大学発ベンチャーファンドや当社の出資先でもある「株式会社プラントライフシステムズ」から引き続き継続的な支援を受ける一方、当社としては経営権を持って事業を軌道に乗せるため、今回の増資に応じることとなりました。

同子会社化により、同社の経営の安定を図りつつ、これを契機に今後の当社グループの「地方創生事業」の取り組みについては、当社グループの純資産の一定範囲内で拡大し、収益力強化に貢献したいと考えております。

2. 異動する子会社(長万部アグリ株式会社)の概要

(1) 名 称	長万部アグリ株式会社	
(2) 所 在 地	北海道山越郡長万部町字長万部	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 松岡 孝幸	
(4) 事 業 内 容	先進的技術を用いたアグリビジネスとしてのトマト生産及び販売	
(5) 資 本 金	1,875万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成29年11月22日	
(7) 大株主及び持株比率 (平成30年5月31日現在)	株式会社プラントライフシステムズ	60%
	アストマックス株式会社	40%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は当社の持分法適用関連会社であります。

	人的関係	当社取締役1名が当該会社取締役を兼任しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近三年間の経営成績及び財政状況			
決 算 期	平成30年3月期	-	-
売 上 高	250千円	-	-
営 業 利 益	△9,685千円	-	-
経 常 利 益	△10,181千円	-	-
当 期 純 利 益	△10,181千円	-	-

※平成30年3月期が設立期となります。上記数字は、現時点で確定決算値ではありませんが、参考情報として記載しております。

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	1,500株（議決権の数：1,500個）（議決権所有割合：40.0%）
(2) 取得株式数	11,250株（議決権の数：11,250個）
(3) 取得価額	長万部アグリ株式会社の普通株式 1億1,250万円
(4) 異動後の所有株式数	12,750株（議決権の数：12,750個）（議決権所有割合：85.0%）

4. 日程

(1) 取締役会決定日	平成30年6月1日
(2) 契約締結日	平成30年6月5日（予定）
(3) 株式引受実行日	平成30年6月5日（予定）

5. 今後の見通し

本事業における当社グループの業績に与える影響は現在算定中であります。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上